

やんばる^{ハルサー}畑人プロジェクトの活動紹介



自然豊かな沖縄本島北部地域（山原又はやんばる）を拠点に活動している「やんばる畑人プロジェクト」は、平成23年に発足して以来、「やんばるは美味しい」をキーワードに、やんばるを「食から盛り上げよう」と地域活性化の活動をしています。現在では農家20名と飲食店・宿泊施設・加工企業など、40店舗が所属する団体です。なお同プロジェクトは、平成27年度に農林水産省が主催する「ディスカバー農山漁村（むら）の宝*（第2回）」において、農山漁村活性化の優良事例として選定されています。

*注：「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図ることを目的としています。

「第10回^{カバールサイ}香祭～食が香る食の祭り～」へ行こう



3月25日（日）の11時から16時、やんばる畑人プロジェクトが名護市の21世紀の森公園BBQ広場において、フードフェスティバル「第10回^{カバールサイ}香祭～食が香る食の祭り～」を開催します。

このフードフェスティバルでは、同プロジェクトに所属する飲食店などが出店し、やんばる産の農産物などを原料にした様々な食品を提供するほか、隣接するビーチにおける帆かけサバニの試乗、SUP（スタンドアップパドルボード）体験などが行われます。また、フラダンスの演舞などステージでの企画やキッズブースでの絵本の読み聞かせなどお子様向けの企画も用意しております。

是非、皆さんも美味しいやんばるを味わえるフードフェスティバルに足を運んでみませんか。



写真は去年の香祭の様子



3月25日は
やんばるの「食が香る
食の祭り」へ、
レッツ！ゴー！





「やんばる野外手帖 in Subaco 夜桜×フレンチディナー」が開催されました。



やんばる産食材のフレンチ



やんばる産のコーヒー

同プロジェクトは2月4日(日)、名護湾を一望できる名護城公園ビジターセンターのSubacoにおいて、桜の開花時期に合わせて「やんばる野外手帖 in Subaco 夜桜×フレンチディナー」のイベントを開催しました。参加者限定20名のこのイベントでは、料理人として島袋司氏、満名省吾氏を迎え、食材はもちろんスパイスもできる限りやんばる産にこだわったフレンチコースを提供しました。食後は、KIZAHA COFFEEの山本大五郎氏が、大宜味村にある自身の農園で栽培したコーヒー豆を、イベント参加者自らがハンドドリップで淹れて楽しむなど、やんばるでしか味わえない、やんばるの食の豊かさを発信しました。

「やんばる野外手帖」とは、野外などで企画運営している食のイベントの総称です。料理人や生産者がいつもの店舗を出て収穫体験と畑に1日限定の野外レストランを開くなど、店舗ではできない「やんばるの魅力」を発信しています。

やんばる畑人プロジェクトの詳細につきましては、

やんばる畑人プロジェクトのホームページ (<http://haruser.jp/pjmap.html>) を御覧ください。



QRコードからも!



料理人と畑人の
チームがつくる
野外の食卓。

やんばる 野外手帖 Yanbaru Passport

「やんばる野外手帖」は、やんばるの料理人と、ハルサー(畑人)たちで結成した、「やんばる」を愛する食のプロ集団。五感が開く自然の中だからこそ、食べものが生まれる場所の近くだからこそ味わえる、最高の食卓を用意いたします。

※専用のパンフもあります。お問い合わせください。

やんばる野外手帖は

たとえば、次のような方に

おすすめです。

- はじめてでも楽しめるアウトドア+やんばるの満喫!
- 沖縄の楽しみ方は、もう十分知っているつもり。
- 気の置けない仲間で、ワンランク上の野外遊びを。
- 法人や企業のレクリエーションや親睦の機会として。

プラン例 お昼から半日プラン

やんばるの絶景+出張シェフのコースランチ+海遊び ¥13,000~(10名以上)



やんばる野外手帖
および、応援店
のお問い合わせ

やんばる畑人プロジェクト 事務局
(農業生産法人(株) クックソニア内)

〒905-0012 沖縄県名護市名護 4607-1
☎ 0980-43-5895 ✉ info@haruser.jp

<http://haruser.jp>